

農林水産省職員生活協同組合の紹介

農林水産省職員生活協同組合

開催日：令和5年2月6日(月)～2月17日(金)＜10日間＞開催

来場者：547人

内容：「農林生協」は、農林水産省の職員の方々により生活の向上を目指し、消費生活協同組合法に基づいて設立された職域生協です。その運営は一般の生協と同様に組合員の出資により運営され、組合員の暮らしに役立つ活動を行い、暮らしを幅広くサポートしています。今回は農林水産省の施策に関連した商品及び多種多様な活動について紹介しました。



生協や農林生協における設立目的、歴史等、また、農林生協が取り組んでいる食品ロス削減の取組についてパネルで紹介。



ジビエの加工品、鯨の缶詰、農福連携の取組により生産された食品、福島県等の被災地で生産された食品等、農林水産省の各施策を反映した食品等の販売(＝利用促進)について、農林生協総合売場で実施していることをパネルで紹介し、実際の販売製品を展示。



消費者の部屋の各展示に併せて、展示した食品等と同一の一部製品の販売(＝利用促進)を庁舎入口で実施した取組をパネルで紹介。



牛乳・乳製品の利用促進のため、販売している乳飲料製品(牛乳を50%以上使用した抹茶ミルク)を展示。



農林水産省の施策であるジビエの利用拡大や商業捕鯨への理解促進等に関する動画を大型モニターにより放映。